

地域・地球社会の未来

ー 今、住んでいるところからの共創、「水と共に」 ご感想

水と共に生かされていることに深い感謝を感じております。水は流れているので、流域では立場や考え方を超えて、手をつなぎあわせないといけないということ。皆生かされあっていることを忘れてはならないと改めて思いました。楽しい交流もあり、豊かな学びとなりました。

．．．

メキシコやラダックを訪れた際に昔からの叡智により、水と共に、自然と共に生活している様子をみて感動したのですが、亀岡での多様な水に対する取り組み、とりわけ霧という自然現象(その土地の気候の特色)も活用しているというお話を聞くことが出来て、日本でもそのような活動をされている方々がいらっしゃることを知ることが出来、とても嬉しかったです。ワタシも出来ることから、はじめていこうと思いました。

．．．

地域に共通してある特質でもあり、課題でもあったキリという存在性に着目した視点や、戦争がなくなるために学べる学部を選び、短期留学を通じて日本の地元をより深く知ろうと軸足をおいての就職活動、そこからの起業や、そこで、多様性をつくっていくことやフィールドに出て地域を知ること、楽しんで地域の課題と関わることを大切にされていること等、とても参考になりました。これから地域でできることとして、水という身近で普遍的な存在性をもつ、あらゆる違いを超えていける可能性がある、わたしたち自身も水であるという視点を、日常の暮らしでも、活動を通じてあらためて大切にしていこうと思います。

．．．

空と山と海の水が循環し私たち人間から微生物までの命を繋いでいることを今更のように再確認をしています。50年先のわが故郷を人だけでなく動物も生きやすい場になるように努力をしていきたいと思いました。

．．．

常に水と共にあるのですが、地域差は日本の中でも多様で、インフラが整った今では手を出せば自動で水が出たりと、便利さにならされすぎて… 今回改めて水に向き合い皆さんと交流させて頂き、多くの学びと気づきを頂きました。

．．．

水の惑星に居させてもらえる意識の底にある歓びを認識させていただきました。それが波紋のように、日に日に広がっていくようで、うれしいです。水に囲まれている暮らしですが、「水と共に」共創を心がけてみます。ゲストの並河さんの多方面に及ぶ水の流れを捉えて活かしていくご活躍。このような方が出てきてくださっているのは、本当にうれしいですね。

．．．

豊かな水の循環を通して、人間社会も絶え間なく相互に影響し合う生命システムであり、わたしたち自身の内面の在り方や精神の自在性に深く結びついていることを感じます。